

シールドビーム、ユニットサッシ、新製冷房車の115系300番代登場!!

α-model (アルファモデル)

〈新製品〉

■Nゲージ車体キット No.2120 国鉄・近郊形直流電車 115系300番代・制御車

クハ115-300 (プラ一体成形・未塗装車体キット2両入り) 定価4,300円 (本体価格)

☆このキットはクハ115-300番代(クハ115-301~496)として製作できます。

☆「国鉄・近郊形直流電車 113系700番代・クハ111(-701~717、-751~767)としても製作できます。(写真奥)



▲キット組立・塗装例/小径化された前照灯、屋上の集中型クーラー、小型化された客ドア手かけなどが特徴です。

※写真はクハ115-1000・床板シート、信号炎管(KATO)、押込型通風器(TOMIX)、AU75クーラー(α-model)、ワイパー(ポナファイデ)、ジャンパ線納め・幌(トレジャータウン)など別途用意した部品を組み込み、車体、サッシ、Hゴムを塗装・組立した作例です。



▲キットの構成/プラ一体成形の車体と必要最小限のパーツで組立しやすいのでキット初心者でも安心です。

▲115系300番代の特徴であるユニットサッシや、小型の客ドアの「手かけ」をシャープなモールドで再現。

▲ヘッド・テールライトケース、タイフオンは別部品なので塗装時のマスキングが簡単です。

〈製品の特徴〉

- ①プロトタイプ: 115系の先頭車クハ115の中で、製造時から冷房付きとなった300番代のクハ115-301~496を模型化。シールドビーム化され小径になった前照灯、ユニットサッシ化された客窓などオリジナルの形状を余すことなく模型化。
- ②ヘッド・テールライトケース、タイフオンは別部品(予備あり)としているので、前面の塗り分けのマスキングに便利です。
- ③客ドア部の手掛け: 冬季の半自動ドア扱いの際に使用される「手掛け」はシャープなモールドで再現。
- ④複数社の製品流用に対応: 下回りはKATO製、TOMIX製の113系1500、2000番代、115系1000番代のいずれも装着可能。
- ⑤車体は一体成形: 正面・側面・妻板をプラスチック一体成形。面倒な組立、接着、調整が不要。
- ⑥実感的な表示器: 正面上部の種別表示器と、側面の行先表示器は透明パーツでガラスの奥に幕があるように再現可能。
- ⑦ワイパーのモールド無しの運転室ガラスを付属: ワイパーの別体化に便利。
- ⑧信号炎管用の穴位置: 信号炎管は各社のパーツが利用できるように、車体裏側に取付位置を示す止まり穴を設置。
- ⑨無駄な付属パーツを一切無くし、安価な普及価格を設定。キット組立・塗装入門用や、大量増備・改造ベースに最適!!

※キットは車体のみです。台車、床下機器、床板、室内などは付属しません。他社製パーツを別途ご用意ください。

※クーラーは同梱していませんので、α-model製AU75クーラー各種(No.181~186)などを別途ご用意ください。

〈実車解説①・115系300番代〉

115系300番代は1973年から製造された片側3扉の近郊型直流電車です。新製時から冷房装置が搭載されているのが特徴で、車体側面の客窓はすま風防止と製造時の省力化のためユニットサッシとなっており、客扉の手カケも小型化され手カケ部の逃げが車内外に無い形状となっています。先頭車については乗務員室面積拡大に伴って運転士席側に小窓が設けられて左右の窓配置が異なるようになり、正面の前照灯は小径のシールドビーム、タイフオンは対雪型のシャッター付きに変更されました。パンタグラフを搭載するモハ114-300は最低作用高さが低いPS23型パンタグラフを搭載することで小断面のトンネルを持つ路線に対応できるようになったため他の車両と同じ屋根形状となっています。車体色は115系0番代と同じ塗り分けで新製当初は湘南色と横須賀色で東北線、高崎線、中央東線などで運用されましたが、一部の車両は岡山、広島、下関などに転属し活躍しました。運転形態は基本編成8両+付属編成4両、

クモハ115を含む編成は最小3両といった運用で115系0番代とも混成されていました。その後115系は、シートピッチ拡大、耐寒耐雪強化した1000番代や、耐寒耐雪を省略した2000番代、2600番代、2扉変換クロスシート車の3000番代など長期に渡り増備され、広範囲で運用されています。

<実車解説②・113系700番代>

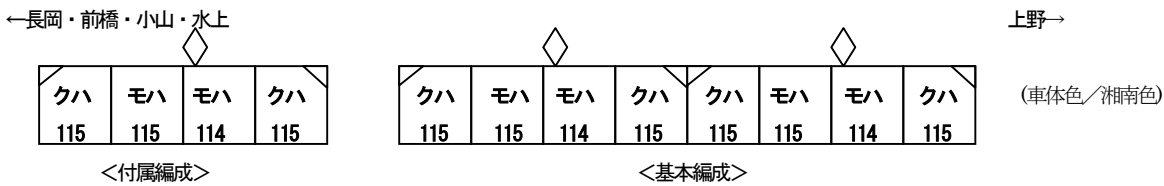
113系700番代は1974年から製造された片側3扉の近郊型直流電車で、投入された線区(湖西線)の気候条件を考慮して対雪耐寒構造となり、115系300番代から勾配区間用の装備である抑速ブレーキを省略した仕様となっています。グループの総数両は少ないものの製造時期により屋上クーラー前後の通風器の位置が異なります。後年、高速対応改造を受けて5700番代に改番されたり、半自動ドアの電動スイッチ取付改造を受けた車両がありました。湖西線、草津線、山陰本線などで使用されています。

<製品解説・クハ115-300/クハ113-700、-750>

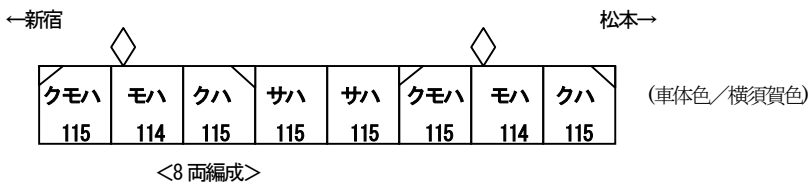
本製品は115系として製造されたクハ115の中でも昭和47年から新製された300番代車を模型化したものです。ユニットサッシ化された側面窓や、小型の客ドア部の手掛け、小径のシールドビーム前照灯、羽根つきの押込形通風器、側面の電動行先方向幕、AU75集中形クーラー装備といった新製冷房車の特徴を別パーツ化や、精細なモールドで再現しています。また、製造時期により異なるクーラー直後のベンチレーター位置を選択できます。最小3両編成から最大15両編成まで、さまざまな編成のバリエーションをお楽しみください。また、車体が同じ仕様の「113系700番代の制御車クハ111-700、クハ111-750」としても製作可能です。

<編成例> ※編成単位、またはクハ、サハに115系0番代が混成される場合があります。

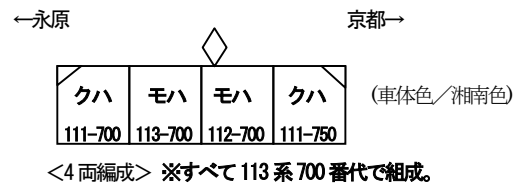
■1973年登場時 東北本線、高崎線 基本+付属 12両編成<新前橋電車区、小山電車区>



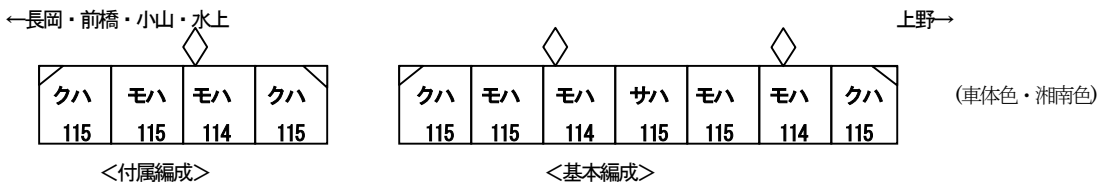
■1973年 中央東線 8両編成<三鷹電車区>



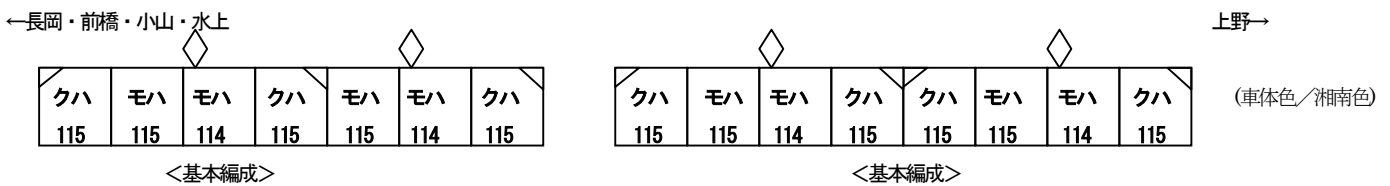
■1974年 湖西線 4両編成<高槻電車区>



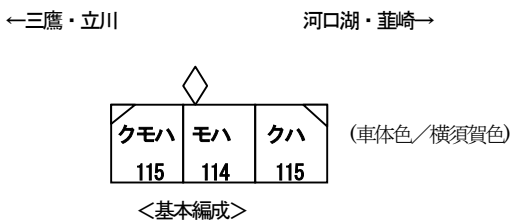
■1978年 東北本線、高崎線 基本7両、付属4両編成<新前橋電車区、小山電車区>



■1978年 東北本線、高崎線 基本7両+基本8両の15両編成<新前橋電車区、小山電車区>



■1984年 中央東線・篠ノ井線 3両編成<三鷹電車区>




■1984年 湖西線、草津線 6両編成<高槻電車区>



<今後の製品展開予定> 115系300番代の各形式については順次製品化予定です。

- ①クモハ115-300、モハ114-300 未塗装車体キット 予価4,300円(本体価格)
- ②モハ115-300、モハ114-300 未塗装車体キット 予価4,300円(本体価格)
- ③サハ115-300 (2輛セット) 未塗装車体キット 予価4,300円(本体価格)

メーカー名:  α-model [販売・製造 (有)ムラヤマ精密、(有)プライト] [企画・監修 (β-PRODUCTS)]

ホームページ: <http://mskanagata.com/a-model/index.htm>

問い合わせ先: e-mail: a-model@mskanagata.ne.jp